

い し ず え

全損保日勤外勤支部 東日本合同職場会ニュース 08-30

2008年 2月28日 (発行) 首都分会組対部

新潟、東京に広がる

「許されぬ東京海上日勤火災」

団体署名・はがき要請、ビラポスティング

2月17日(日)新潟市万代シティーにおいて、新潟県労連の仲間約20名と支部組合員で、金融3争議共同行動「日産センチュリー金子副委員長を東京に戻す会」の街頭宣伝が行われました。翌18日(月)には、日産センチュリー証券新潟県央支店前で金子さんの送り出し行動を行い、経営の横暴を許さず、経営の過ちを正し、労働組合の役割を全うする「金融3争議共同行動」を新潟の皆さんに訴えることが出来ました。また、21日(木)22日(金)の両日、新潟市内の労働組合等25団体に「団体要請署名」と「裁判所宛はがき」の協力要請を行いました。新潟でも、「東京海上日勤火災外勤社員制度廃止事件」は、多くの人に知られ、団体署名も、すでに多くの団体に頂いていますが、今回は今まで回ったことが無かった労組や地域を中心に、東京地裁の判決内容や私たちのたたかひの意義を訴えることが出来ました。

2月23日(土)には、全損保東京地協の仲間8分会15名、支部組合員、本部役員含め合計39名の参加で、新宿区と文京区でビラポスティングが行われました。当日、午前中は春を感じさせる穏やかな天気でしたが、午後からは突風吹く春の嵐の中、51200枚の「許されぬ東京海上日勤火災」ビラがポスティングされました。新宿区(164800世帯)は学生も多く、また東京都区内で一番外国人が多い町です。(外国人登録人口31856人)

より広い地域の、より広い層の人達に、「許されぬ東京海上日勤火災」ビラを配り、私たちのたたかひの意義を世間に広めましょう。